

簡単レシピで使う





作品を作る際によく作る円柱。 最も基本的な延ばし方ですが指先に力を 入れすぎるとゆがみが出やすくなります。 その際は、透明な樹脂の板(CDケース等) で延ばすと均一な円柱を作る事が出来ます。

興味を持たれた方には、通信講座もございます。 詳しくはwww.staedtler.co.jp/fimo/FCC/index.html

安全にご使用頂くために

- ・安全には、十分配慮しておりますがフィモを口に入れたりしないで下さい。
- ・加熱の際は、所定の温度や時間を守ってご使用下さい。
- 指示通りに温度や時間が設定されませんと作品が焦げたり、十分に硬化しない恐れがあります。 ・加熱の際は、部屋の換気を行うようにして下さい。
- ・加熱後は、作品を十分に冷まして下さい。
- (加熱直後は作品が熱くなっておりますので、取り扱いには十分にお気をつけ下さい。)
- ・8歳未満のお子様が制作作業、加熱作業を行う場合は、必ず大人の監督下で行って下さい。
- ・オーブンの温度測定には、専用の温度計をご使用下さい。
- ・使用後のフィモはラップ等で包み、直射日光の当たらない場所に保管して下さい。
- ・作業が済みましたら、手をよく洗って下さい。
- ・制作に使用した道具は、作業終了後アルコールを含んだウエットティッシュで良く拭いて十分に 乾燥させて下さい。

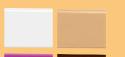
対象年齢 8歳以上(※それ以下のお子様の場合は、大人の監督下でお楽しみ下さい)

⊘ STAEDTLER®

ステッドラー日本株式会社 〒101-0032東京都千代田区岩本町1丁目6番3号 TEL 03-5835-2815 FAX 03-5835-2823 www.staedtler.co.jp



・フィモソフト



- ・フィモリキッド
- ・トッピング用特小ビーズ(ガラス製のもの)
- ・粘土板(下敷きでも代用可)
- ・カッター・定規
- ・つまようじ



※今回のレシピでは (0)ホワイト (22)ラズベリー (53)トロピカルグリーン (70)サハラ (75)チョコレートを使用

はじめに

- ①フィモへの汚れの付着を防ぐ為に、作業台の上や、手などはきれいにしてから 始めて下さい。
- ②作品を作成する際は、手のひら等でフィモを軽く暖め、よくこねて下さい。
- ③刃物や取扱いや、作品加熱時のオーブンへの出し入れには、十分気をつけて 下さい。

(a) 10-11/5-43 (b)





(0)、(70)、(75)のフィモを それぞれ上記のサイズの 長方形にする



①で作った(75)の長方形の 中心に(70)の長方形を重ね 包む



②で作ったものの中心に①で作った(0)の長方形を中心に重ね、端からクルクルと巻く



両断面をカッターで切り、 断面を整える



(0)のフィモを直径1mm× 50cmのヒモ状にして2本作る (トッピング用クリーム)



④で作った本体の表面に フィモリキッドを薄く塗る



⑤で作ったトッピング用の クリームを表面が見えなくなる様に 毎せる



◆コーヒー豆 直径1cmの球状の(75)のフィモを 楕円形に成形し、指先で潰して片側 の面につまようじで線をつける。



◆葉っぱ 直径1cmの球状の(53)のフィモを 涙形に成形し、指先で潰して片側 の面につまようじで葉脈をつける。



◆ラズベリー 直径3mmの球状の(22)の フィモを 6つ作り、写真の様に 組み立て、(75)のフィモで 直径2mm×5mmの 円柱を 真ん中に差し込む



写真の様に本体にトッピングを 飾り付ける ※トッピングパーツを付ける時は フィモリキッドを少量つける





Design by ほりあい あゆみ

■加熱時の注意

- ・作品を加熱する際は、温度を一定に保てるオーブンを使用して下さい。 ※オーブントースターや電子レンジは使用不可
- 110度で20~30分加熱して下さい。
- ・完成した作品を直接オーブン皿に乗せず、クッキングシート等の上に 乗せて加熱して下さい。
- ・加熱直後の作品は熱くなっておりますので、お取扱いにはご注意下さい。